

令和8年9月15日

中央地区小学校3校の再編に向けた代表者説明会を開催しました

9月14日（月）、中央地区小学校3校の再編に向けた代表者説明会を開催しました。代表者説明会では、2回の対話集会で頂いたご意見ならびにアンケート調査結果を踏まえ、「福島市中央地区小学校3校の再編計画（案）」について説明を行いました。

※ 当日の説明会の開催結果は下記のとおりです。

1. 参加者

- 福島第一小学校、福島第四小学校、清明小学校の学区の各町内会代表者 21名
- 3校のPTAの代表者 6名

2. 説明内容の概略

■再編内容（案）

先導的な学びを推進する学校：福島第一小学校敷地内

多様な学びを実現する学校：福島第四小学校敷地内

■開校までのロードマップ（案）

先導的な学びを推進する学校：令和15年春の開校を目指す

多様な学びを実現する学校：令和16年春の開校を目指す

3. 代表者会で出た主な意見

- 再編校には開校準備段階から学校運営協議会を設置したほうが良いのではないかと。
- 再編校の児童の通学方法について、安全な方法を検討してほしい。
- 多様な学びを実現する学校については、福島第四小学校の施設の老朽化などの状況を鑑み建て替えを検討してほしい。

4. 今後の予定

- 当日の様子などは市ホームページにて発信します。
- 年内に「福島市中央地区小学校3校の再編計画」を策定し、公表します。

担当：学校教育課 学校再編室
課長 芳賀沼 室長 守谷
電話 024-572-3987（直通）

中央地区小学校3校の再編に向けた
代 表 者 説 明 会

日時：令和8年9月14日(月)18:30～19:00
場所：福島市市民センター 303会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ 福島市教育委員会教育長 佐藤 秀美

3 副市長あいさつ 福島市副市長 斎藤 房一

4 説 明

中央地区小学校3校の再編計画(案)について

5 閉 会

再編内容

(1) 対象小学校3校を、先導的な学びを推進する1つの小学校に再編し、中央地区に設置します。

先導的な学びを推進する学校（福島第一小学校敷地内）

【対象】 現在の福島第一小学校・福島第四小学校・清明小学校の通学区域の児童

【特色】 子どもが主語となる授業を基盤に、中央地区全体を学びのフィールドにした探究学習を展開し、市内小学校を先導する学校を目指す。
安全を確保しつつ、学校図書館や家庭科室など、地域住民が利用できる施設（学社融合施設）を検討。

(2) 新たに、不登校児童生徒へのきめ細かな対応を行うため、多様な学びを実現する学校（学びの多様化学校）を、通学の利便性を考慮し中央地区に設置します。

多様な学びを実現する学校（福島第四小学校敷地内）

【対象】 市内全域（不登校および不登校傾向の児童生徒）

【特色】 一人ひとりのニーズに寄り添う教育を行う学校を目指す。敷地内の「夜間中学（天神スクール）」や「市総合教育センター」そして「地域」と連携した本市ならではの多様な学びを実践し、当該校での成果を全市に発信。

安全・安心な通学環境と学校・地域の未来づくり

・安全・安心な登下校の確保

公共交通機関（路線バス）の活用や、関係機関（警察・見守り隊等）との緊密な連携により安全な登下校体制を確保

・通学区域（学区）の弾力的な設定

既存の基本学区・自由学区を尊重しつつ、通学距離が延伸する児童には隣接校への通学の選択、進学先の中学校選択も弾力化へ

・放課後児童クラブ（学童）の一体整備

福島第一小学校の敷地内に設置、学校図書館等の利用を検討

・スクール・コミュニティと地域伝統の継承

学校運営協議会等を中心に据えた学校と地域との協働、各校が培ってきた歴史・伝統・地域行事は再編後も大切に継承

開校までのロードマップ

・開校目標年次

(1) 先導的な学びを推進する学校は、令和15年春の開校を目指す

(2) 多様な学びを実現する学校は、令和16年春の開校を目指す（ただし、既存施設等を活用し、前倒しする方策を検討）

・施設準備検討委員会（仮称）の設置

専門家や地域・保護者とともに、具体的な施設のあり方や、児童の安全第一のもと効果的な地域参画の仕組みを構築

・開校に向けた各種委員会の設置（開校約2年前～）

地域や保護者、専門家等と協議しながら、再編校の教育課程などを検討